

現 在の中高生は幼い時から

ICTメディアやインターネットに囲まれて育った  
デジタルネイティブ世代です。

そんな中高生の生活世界は、

ICTメディアを通じてどのように広がっているのでしょうか。

また、ICTメディアはふだんの学習に影響を与えているのでしょうか。

ベネッセ教育総合研究所では、ICTメディアについて、

子どもたちの利用の実態や意識を把握することを目的として、

中学1年生～高校2年生までのおよそ1万人を対象に

調査を実施しました。

スマートフォンなどのモバイル型のICTメディアの普及は、

子どもたちとメディアの関係を密接にする一方で、

どのように関わるかについては大きな課題もあります。

本調査からとらえられたデジタル世代の実態を、

適切な関わり方や今後の取り組みを考える

参考にしていただけましたら幸いです。

ICT = Information and Communication Technology [ 情報通信技術 ]



## Contents

---

chapter 1	<b>ICTメディア・情報利用の実態</b>	04
	インターネットへのアクセス手段と 利用時間・利用内容、情報源	
chapter 2	<b>オンライン上のつながり・ コミュニケーション</b>	16
	オンライン上のネットワークの広がりや コミュニケーションに対する意識	
chapter 3	<b>学習とメディア利用</b>	26
	中高生の学習時のメディア利用と 「ながら行動」の実態	

## 調査概要

調査テーマ	中・高校生のICTメディアの利用実態と意識
調査方法	学校通しの質問紙による自記式調査
調査時期	2014年2月～3月
調査対象	中学1年生～高校2年生 合計9,468人(有効回答数) 中学生:3,203名(13校) 高校生:6,265名(15校)

※中学生については、大都市(東京23区内)、中都市(地方中規模都市:人口密度が中/人口規模が20～40万人程度)、郡部(町村部:人口密度が低/人口規模が1～10万人程度)の3地域区分を設定してサンプルを抽出した。  
 ※高校生については、上記に準じる地域区分[大都市(東京23区内)、中都市(地方中規模都市相当)、郡部(町村部相当)]に加え、学校の偏差値層を考慮してサンプルを抽出した。対象校は全日制普通科(理数科含む)。  
 ※調査対象校はすべて公立。

## 回答者属性

区分			中学校(13校)				高校(15校)		
			1年	2年	3年	計	1年	2年	計
性別	男子	件数	560	603	554	1,717	1,604	1,397	3,001
		%	52.5	56.1	52.2	53.6	48.1	47.6	47.9
	女子	件数	506	470	506	1,482	1,708	1,530	3,238
		%	47.4	43.8	47.6	46.3	51.3	52.2	51.7
	無回答・不明	件数	1	1	2	4	20	6	26
		%	0.1	0.1	0.2	0.1	0.6	0.2	0.4
都市規模別	大都市(東京)	件数	357	318	323	998	901	628	1,529
		%	33.5	29.6	30.4	31.2	27.0	21.4	24.4
	中都市	件数	344	367	313	1,024	1,129	1,124	2,253
		%	32.2	34.2	29.5	32.0	33.9	38.3	36.0
	小都市	件数	366	389	426	1,181	1,302	1,181	2,483
		%	34.3	36.2	40.1	36.9	39.1	40.3	39.6
計	件数	1,067	1,074	1,062	3,203	3,332	2,933	6,265	
	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

## 本調査結果を読む際の留意点

- 本調査は、ICTメディアおよびインターネットやメール利用にかかる実態や意識を探ることが主テーマであるため、調査設計上、それらの利用者のみが回答する設問が多くなっている。調査結果を正確に読みとるうえでは、各グラフの上に示している回答母体に関する表記(「全員」「インターネット利用者」など)にご留意いただきたい。詳細はp05の図01を参照。
- 学年は調査実施時期(2014年2月～3月)の時点での学年を表している。
- 一部の項目については2008年に実施した「子どものICT利用実態調査」と同じ項目をたずねており、経年比較をおこなっている。2008年「子どものICT利用実態調査」の詳細については、ベネッセ教育総合研究所のWEBサイト(<http://berd.benesse.jp/>)をご参照ください。
- 本調査結果で使用している百分比(%)は、有効回答数のうち、その設問に該当する回答者を母数として算出し、小数点第2位以下を四捨五入して表示した。四捨五入の結果、数値の和が100にならない場合がある。
- 各図表内の( )内の値はサンプル数を表す。